

フタ付きトイレ用自動洗浄器

Flush Man®

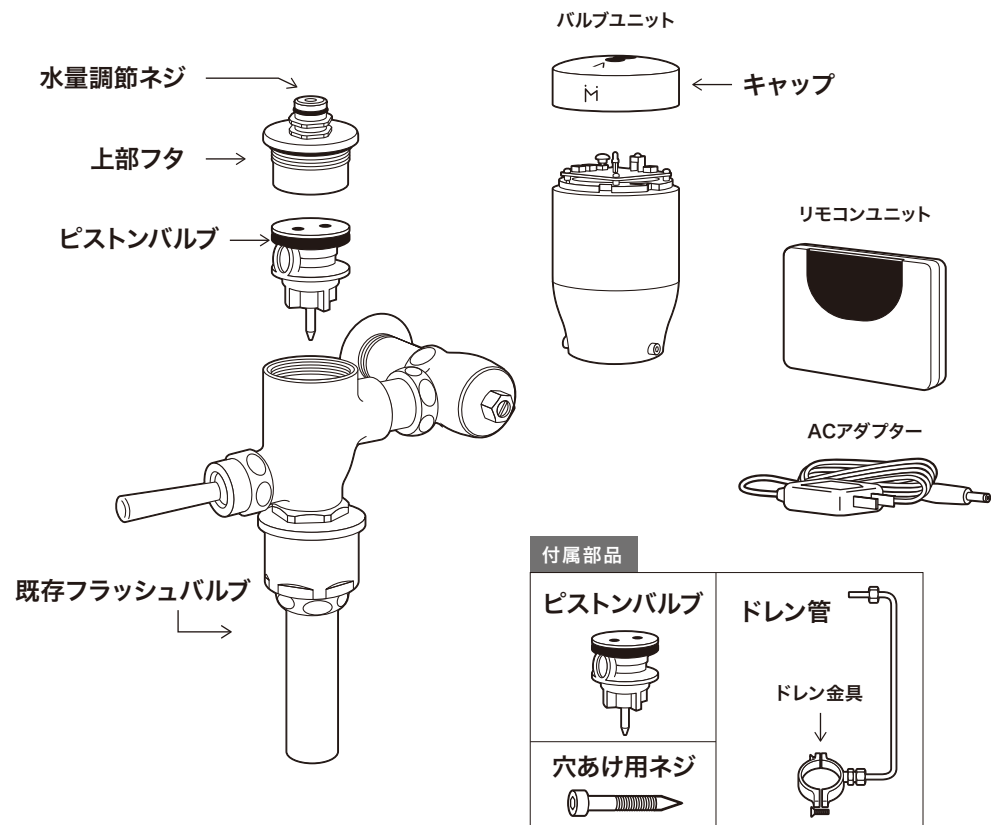


このたびは「フラッシュマン ラムダ」をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。本製品の機能が十分に発揮されますよう、この「取扱説明書」をよくお読みいただき、正しくお使いください。なお、お読みになった後は、大切に保管してください。

各部の名称	1	リモコンユニットの電池交換	13
取付可能なフラッシュバルブ	1	赤 LED 点滅のパターン	14
使用方法	2	安全上のご注意	14
取付手順	3,4,5,6	故障かな?と思ったら	15
リモコンユニット取付位置の確定	7	仕様/外観図面	16
リモコンユニットの取付	8	メーカー別 便器洗浄水量 参考資料	17
バルブユニットの調整	9,10	製品保証とアフターサービス	18
リモコンユニットの調整	11,12		

工事業者様へのお願い 必ずユーザー様へお渡しください。

各部の名称



取付可能なフラッシュバルブ

メーカー	TOTO			INAX	
取付可能なフラッシュバルブ					
既設フラッシュバルブ品番	TV150	TV750	TV550	フタが六角ネジ	フタがカバー付き
適合するフラッシュマン品番	FDRT			FDRL-A	FDRL-B

使用方法

自動洗浄の動作

センサが使用者を感知し、便器から離れると自動で水が流れます。

基本動作	途中で水を流す場合
<p>センサが感知 → 離れると自動洗浄</p>	<p>センサ窓中心に手をかざすと水を流すことができます。</p> <p>【連続使用防止】 手かざし洗浄後、約15秒間は再度手をかざしても水が流れません。連続で水を流す場合は時間をおいてから再度かざしてください。</p> <p>【注意】 手かざして水を流す際は、センサ窓には直接接触せず、手を近づけるだけにしてください。センサ窓を手で覆ってしまうと通信不良となり水が流れないことがあります。</p>

感知時間 (洗浄水量設定可能) 120秒*未満 → 小洗浄水量 120秒*以上 → 大洗浄水量 [設定方法は P10](#)

センサが使用者を感知していない時の手かざし洗浄は小洗浄水量です。

※使用環境によって、黒い服にはセンサーが反応しない事があります。

[説明は P15](#)

補助的な動作



既存レバーも機能しますので、レバーを押すと水を流すことができます。

※万が一、動作停止時でもレバーを押すことで水を流すことができます。

自動洗浄停止モード

本体上面のボタンを長押しすると“ピッ”鳴り、5分間自動洗浄を停止します。停止モード中はLEDが赤く点滅します。

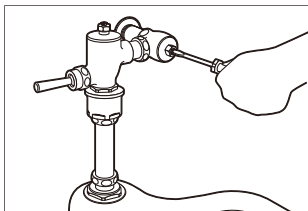
5分経過すると自動解除します

途中で解除する場合は、もう一度背面ボタンを押してください。

取付手順

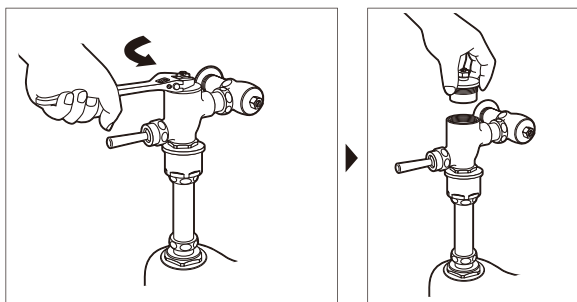
取付作業時にネジ、部品等を
便器内に落とさないよう注意してください。

STEP 1 止水栓を締めて、止水します。



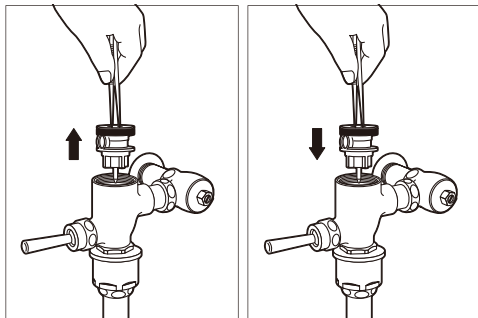
STEP 2 フタを取り外す。

モーターレンチで既存のフタを取り外します。フタが固い場合は柄が長めのモーターレンチを使用するか、潤滑油をご使用ください。



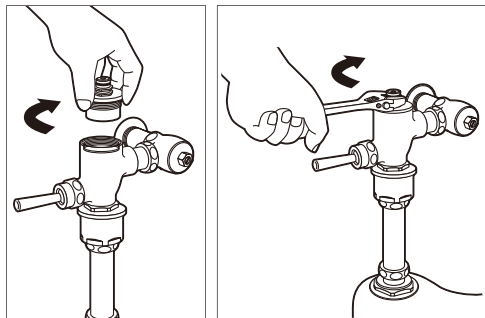
STEP 3 ピストンバルブの交換

ピストンバルブを取り出し、付属の新しいピストンバルブと交換してください。



STEP 4 上部フタの取付

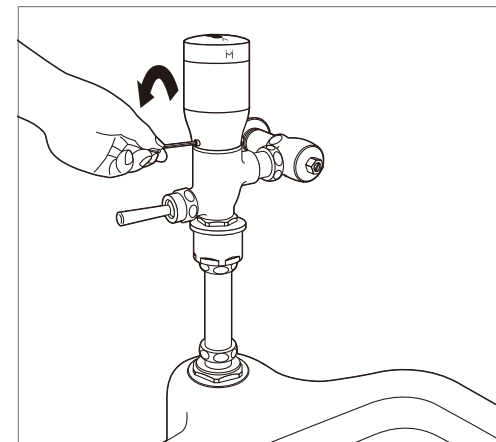
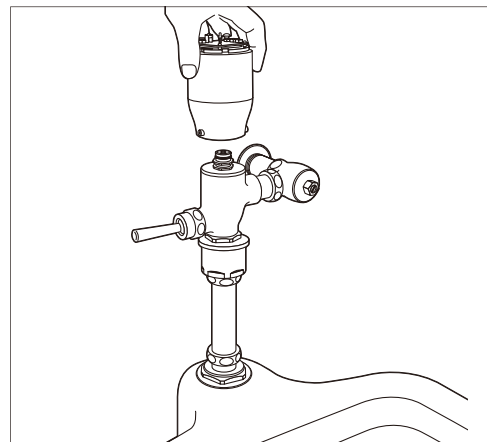
上部フタをねじ込み、モーターレンチで締め込みます。



STEP 5 本体の取付

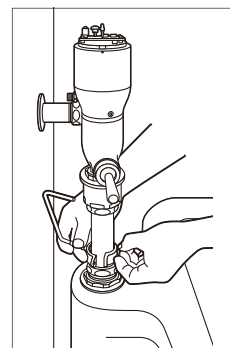
上部フタの上に本体をはめ込み、六角レンチで2か所のネジ締めして固定します。

※注意 左右均等に締めて固定してください。締めすぎないようにご注意ください。



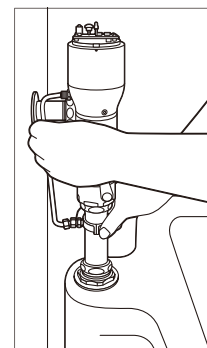
STEP 6 ドレン管の位置合わせ

※重要



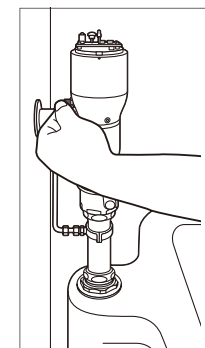
ドレン金具の取り付け

洗浄管にドレン金具を軽く取り付けます。



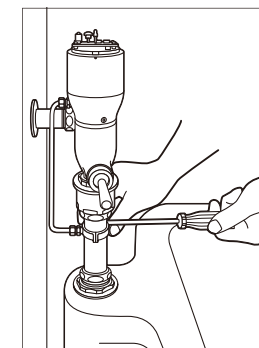
ドレン管の接続

ドレン管を取り付けます。(ツバ付きの先端が下側)



ドレン管の固定

ドレン管が洗浄管と平行になる位置で袋ナットを締めて固定します。



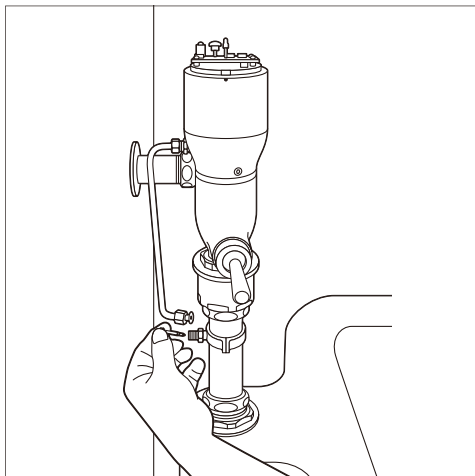
ドレン金具の固定

ドレン管の位置が決まったら、ドレン金具を固定します。

STEP 7へ

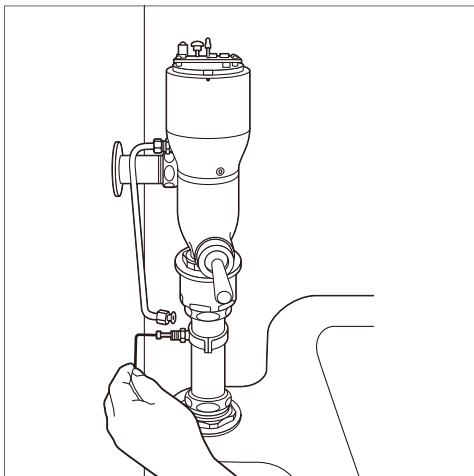
STEP 7 洗浄管の穴あけ準備

ドレン管の下側のナットを緩め、付属の穴あけ用ネジを用意します。



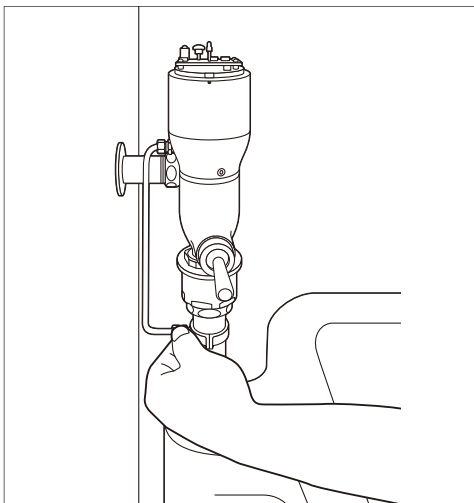
STEP 8 洗浄管の穴あけ

穴あけ用ネジをドレン金具に差し込み、六角レンチでいっぱいまでねじ込みます。洗浄管に排水用の穴があきます。



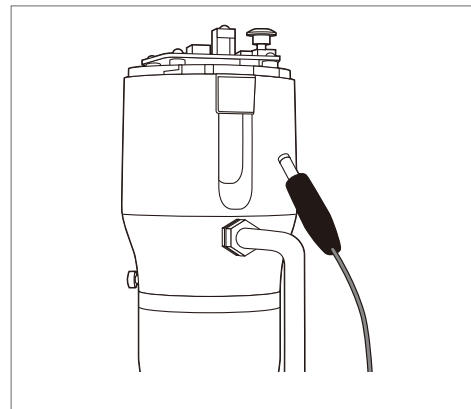
STEP 9 ドレン管固定

ずらしていたドレン管を再びドレン金具に接続し、ナットを締めて固定します。またドレン金具を固定するネジ(2か所)を増締めします。



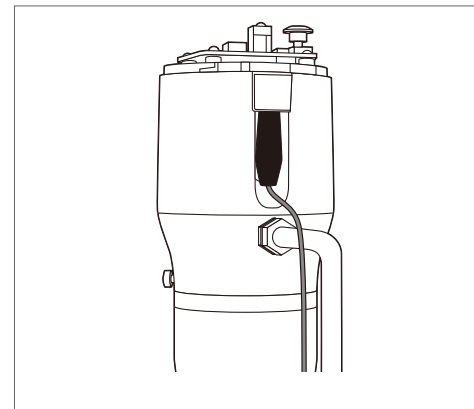
STEP 10 接続

ACアダプタのコードを本体に接続します。



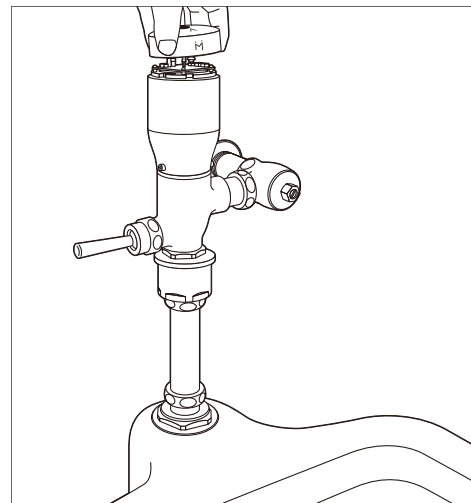
STEP 11 接続確認

抜けないように奥まで差し込んでください。



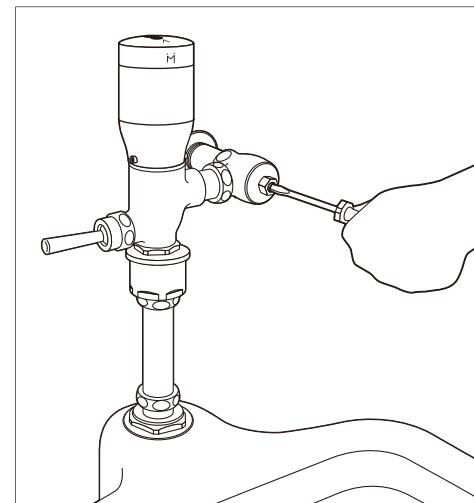
STEP 12 キャップの装着

キャップを装着します。



STEP 13 止水栓を開ける

止水栓を開けてください。

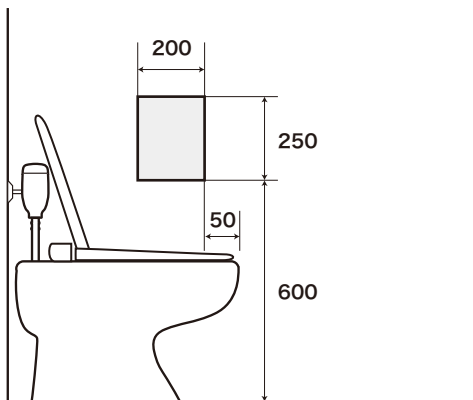


リモコンユニット 取付位置の確定

右図を参照し、リモコンユニットの取付位置を決める。

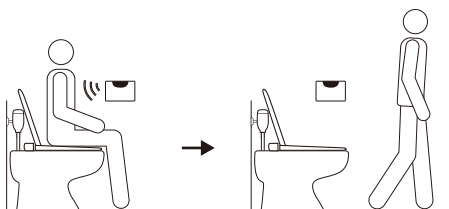
【注意】

ペーパーホルダー付近にリモコンを設置すると、紙を取る際にリモコンの手かざしセンサが反応して水が流れてしまう場合があります。誤作動を起こさない十分な距離が保たれているか確認のうえ、設置してください。



取り付け位置に迷ったら・・・

あらかじめリモコンユニットに電池をセットし、LEDランプの点灯を確認することで、取り付け位置を実際に試すことをおすすめします。

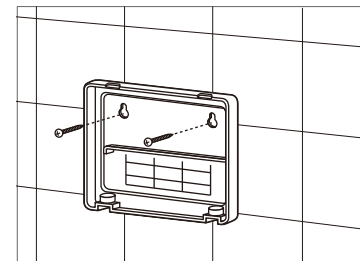


人感センサが便器に腰掛けた状態の使用者を感知し、立ち上がった状態では感知しないような位置にリモコンユニットの取り付け位置を決める。

リモコンユニットの取付

STEP 1 リモコンケースの固定

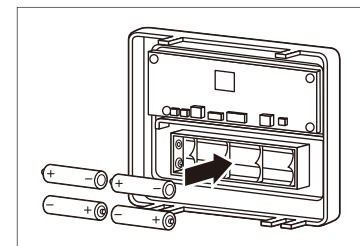
取付位置が決まったらリモコンケース裏ブタをネジで壁面に固定する。



STEP 2 電池のセット

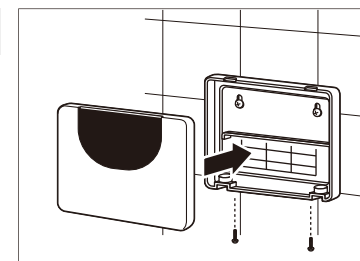
リモコンユニットに電池をセットし、センサが感知する状態にする。

電池装着後、10分間は感知している間、連続して赤LEDが点灯します。(人感センサ、手かざしセンサ共)



STEP 3 設置完了

電池を装着し、リモコンケースを取り付ける。



STEP 4 人感センサ確認

人感センサが、便器に腰掛けた状態の使用者を感知し、立ち上がった状態では感知しないことを確認する。

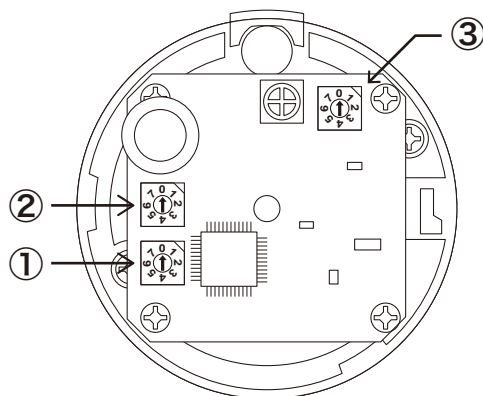
バルブユニットの調整

バルブユニットのキャップを開ける

本体右側上部にあるロック解除穴につまようじを差し込み、奥に押し込みます。押したままの状態、キャップを反時計まわりにずらし、キャップの小さな突起とロック解除穴が合ったところで上に引き上げます。



バルブ内部（キャップを外した状態）



① 小洗浄水量 調整スイッチ

人感センサが人体を感知し、120秒未満で立ち去った際に流れる水量の調整 【約5L～11L】

② 大洗浄水量 調整スイッチ

人感センサが人体を感知し、120秒以上で立ち去った際に流れる水量の調整 【約7L～16L】

③ リモコンユニットとのチャンネル調整スイッチ

トイレが連続して並んでいる場合、隣のトイレに通信誤作動が起らないようバルブユニットとリモコンユニットのチャンネルを合わせます。【出荷時は「1」にセット】

洗浄性能の確認

※確認作業は、必ず水量の少ない小洗浄で行ってください。

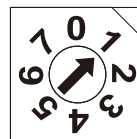
小洗浄で、約76cmに切ったトイレトーパー（JIS規格品または同等品）を丸めたもの7個が一度に流れ去ることを確認してください。 - JIS規格「大便器洗浄試験」に基づく -

出荷時設定

小洗浄 6リットル

大洗浄 11リットル

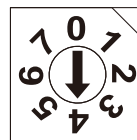
参考：各メーカー便器の推奨自動洗浄水量はP17へ



① 小洗浄水量の調整

ロータリースイッチ No.	0	1	2	3	4	5	6	7
電磁弁開時間	1 秒	1.5 秒	2 秒	2.5 秒	3.5 秒	4.5 秒	5.5 秒	6.5 秒
およその水量 (ℓ)	5.5L	6L	6.5L	7L	8L	9L	10L	11L

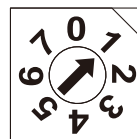
↓
出荷時設定



② 大洗浄水量の調整

ロータリースイッチ No.	0	1	2	3	4	5	6	7
電磁弁開時間	2.5 秒	3.5 秒	4.5 秒	5.5 秒	6.5 秒	7.5 秒	8.5 秒	11.5 秒
およその水量 (ℓ)	7L	8L	9L	10L	11L	12L	13L	16L

↓
出荷時設定



③ チャンネル調整（リモコンユニットとの組み合わせ設定）

※必ずリモコンユニットと同じ値に設定してください。

ロータリースイッチ No.	0	1	2	3	4	5	6	7
チャンネル	テスト	1 番	2 番	3 番	4 番	5 番	6 番	7 番

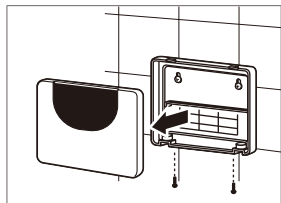
↓
出荷時設定

※水圧が極端に低い場合または高い場合には、設定した水量が流れないことがあります。その場合は「水量調節ネジ」の調整が必要になります。調整方法についてはお問い合わせください。

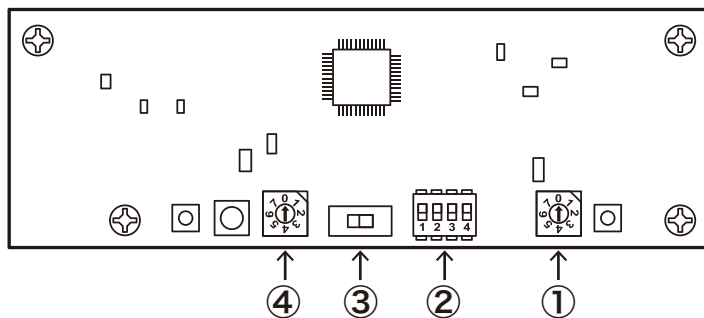
リモコンユニットの調整

カバーを外す

プラスドライバーでリモコンカバー固定ネジを緩めて、カバーを取り外してください。



リモコン内部 (カバーを外した状態)



① センサ感知距離 調整スイッチ

人感センサが座っている人を検知する距離の調整

※トイレの広さに応じて、センサが正常に動作するための設定です。

②-1 自動洗浄開始時間

使用後、便座から離れると自動洗浄を開始する時間の設定

②-2 小洗浄判別時間

人感センサが人体を検知して小洗浄・大洗浄を切り替える時間の設定

②-3 洗浄切替の設定

小洗浄・大洗浄を自動で切り替える。もしくは常に大洗浄にする。

②-4 連続洗浄停止時間

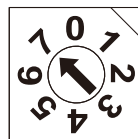
手かざし洗浄後、一定時間自動洗浄を行わない時間の設定

③ リモコン取付位置

リモコンを左右どちらの壁につけるかの設定

④ バルブユニットとのチャンネル調整スイッチ

トイレが連続して並んでいる場合、隣のトイレに通信誤作動が起こらないようバルブユニットとリモコンユニットのチャンネルを合わせます。



① センサ感知距離の調整

ロータリースイッチ No.	0	1	2	3	4	5	6	7
感知距離 (cm)	30	35	40	45	50	55	60	65

出荷時設定

② 各種機能設定

スイッチ No.1	スイッチ No.2	スイッチ No.3	スイッチ No.4
自動洗浄開始時間	小洗浄判別時間	洗浄切替の設定	連続洗浄停止時間
4 秒後	10 秒後	120 秒	150 秒
		大小洗浄切替	大洗浄のみ
		15 秒後	45 秒後

■ 出荷時設定

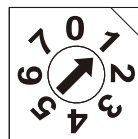
※スイッチが下：白/スイッチが上：グレー

③ リモコン取付位置



■ 出荷時設定

※スイッチが左：白/スイッチが右：グレー



④ チャンネル調整 (リモコンユニットとの組み合わせ設定)

※必ずリモコンユニットと同じ値に設定してください。

ロータリースイッチ No.	0	1	2	3	4	5	6	7
チャンネル	テスト	1 番	2 番	3 番	4 番	5 番	6 番	7 番

出荷時設定

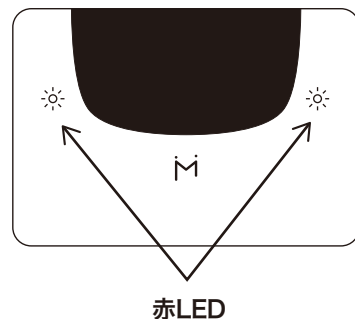
リモコンユニットの設定を変更した場合、電源のリセットが必要です。
一度電池を外して入れ直してください。

リモコンユニットの電池交換

電池が消耗すると、リモコンのセンサ窓横の2つの赤LEDが常時点滅します。このサインが出たら、早めに電池を交換してください。

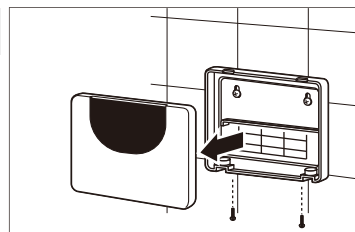
※上記のサインが出てもしばらくは通常動作をし続けますが、やがて洗浄を停止します。

※停止すると2つの赤LEDの点滅が動作停止表示(P14参照)に変わります。電池を交換することで復旧します。



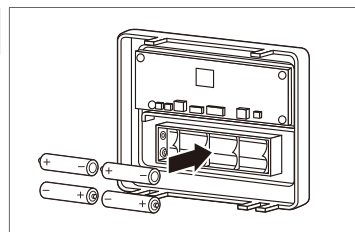
STEP 1 カバーの取り外し

プラスドライバーでリモコンカバー固定ネジを緩めて、カバーを取り外してください。



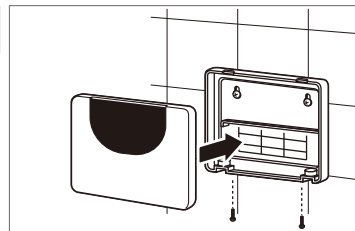
STEP 2 電池交換

新品の単三アルカリ乾電池4本と交換してください。



STEP 3 カバーの取り付け

リモコンカバーを取り付けてください。



赤 LED の点滅パターン

赤 LED 点滅パターン

秒数 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11

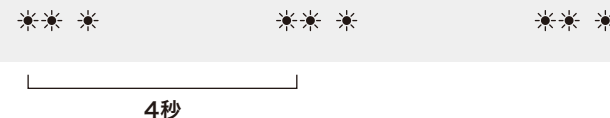
【電池交換予告】

2つの赤LEDが
1秒間隔で1回点滅



【動作停止表示】

2つの赤LEDが
4秒間隔で3回点滅



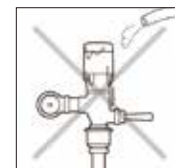
【センサ連続検知 10分間】

10秒間隔で4回点滅

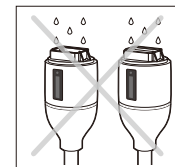


安全上のご注意

フラッシュマンを取付ける前に、排水に詰まりがないかお確かめください。排水が不十分な状態で使用しますと、水があふれ、漏水事故の原因となります。



本器は電子機器です。直接水をかけないでください。また取付け時や電池交換時は濡れた手で作業しないでください。水がかかると動作不良や乾電池のショートによる発熱・発火等の原因となります。



お手入れの際、酸性・アルカリ性洗剤・クレンザー類は使用しないでください。またナイロンたわしやブラシ等でゴシゴシ擦らないでください。



本器をご自分で分解・修理しないでください。故障の原因となります。

故障かな?と思ったら

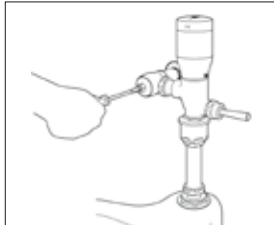
「故障かな?」と思ったら、以下の事項をご確認ください。

状況が改善されない場合は、ユーザーサポート窓口:0120-474-647へ

お問い合わせください。

緊急時の止水方法

万が一水が止まらなくなった時は、フラッシュバルブの止水栓(右図参照)、または、水道の元栓を閉めて止水してください。そのまま放置しておきますと、漏水による事故の原因となります。



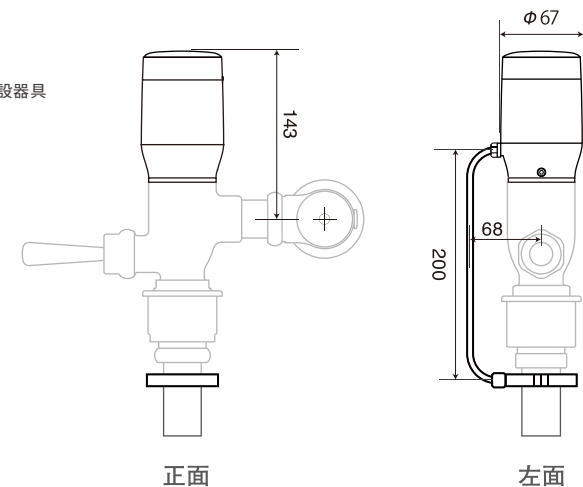
現象	原因	対処	参照
自動で水が流れない		電池を交換してください。	P13
		感知距離を長くしてください。	P11
		障害物を取り除くか、感知距離を短くしてください。	P11
		止水栓を十分開けてください。	
		直射光を遮ってください。	
手かざして水が流れない	電池消耗	電池を交換してください。	P13
	リモコン・バルブユニット間の通信不良	リモコンのセンサ窓は直接手で触れず、手を近づけるだけにしてください。	
水がわずかに漏れている	取り付け部分のパッキンにゴミがかんでいる	本体を取り外し、パッキンのゴミを取り除いてください。	
LEDが点滅している		P14の点滅パターンをご参照ください。	

仕様

使用電源	バルブユニット AC100V リモコンユニット 単三アルカリ乾電池4本
電池寿命	月4000回の使用で約3年
電池交換予告	リモコンユニットのLEDが赤く点滅
ユニット間通信	赤外線方式(連続するトイレに設置する場合は7段階のチャンネルで調整)
感知距離	人感センサ 30cm~65cm (出荷時設定 65cm スイッチで調整可能) 手かざしセンサ 5cm
洗浄水量調整	大洗浄 約7L~約16L (調整可能) 小洗浄 約5.5L~約11L (調整可能)
人体感知確定時間	6秒
手かざし感知時間	約1秒
小洗浄判別時間	120秒/150秒 (出荷時設定 120秒 スイッチで設定可能)
自動洗浄開始時間	4秒後/10秒後 (出荷時設定 4秒 スイッチで設定可能)
洗浄切替	大小洗浄切替/大洗浄のみ (出荷時設定 大小洗浄切替 スイッチで設定)
連続洗浄停止時間	手かざし洗浄後、一定時間自動洗浄を行わない 15秒後/45秒後(出荷時設定 15秒後)
自動洗浄停止モード	洗浄停止ボタンを長押しすると5分間自動洗浄を停止(途中解除可能)
設備保護洗浄	最終使用から24時間ごとに自動洗浄。また、小洗浄が7回連続する場合は大洗浄を行う。
使用温度範囲	1~40℃
適用水圧	最低水圧 0.075MPa(流動時) 最高水圧 0.75MPa
使用水	水道水

外観図面

※黒線が製品、グレー線は既設器具



メーカー別 便器洗浄水量 参考資料

メーカー:TOTO			メーカー:INAX		
便器品番	洗浄水量		便器品番	洗浄水量	
	大便(L)	小便(L)		大便(L)	小便(L)
C21R	13	10	C-25PU	13	8
C48	13	10	C-26U	13	8
CU714V	13	10	C-5R	10	8
CS210C	13	10	C-4R	10	8
C454PV	13	10	C-5KR	10	8
C14	11	7	C-4RSM	10	8
C755	11	6	C-5KRSM	10	8
C480S、C480A	10	7	C-22PURC/BW1	8	6
CS480C	10	7	C-22PR	8	6
C426	10	7	C-5RT	8	6
C21N	10	7	C-13R	8	6
C743PVS	10	7	C-22PURCSM	8	6
C550RU	10	7	C-22PRSM	8	6
C426	10	7	C-5RTSMPVN	8	6
CS210CN	10	7	※ 各メーカーのカタログ記載に基づく 自動洗浄水量です。 ※ 小洗浄で、約76cmに切ったトイレット ペーパー7個を丸めたものが、一度 に流れ去ることを確認してください。		
CS140/CS140P	8	6			
C550SU	8	6			
C480N	8	6			
CS480CN	8	6			
C743PVN	8	6			

製品保証とアフターサービス

本製品の保証期間はご購入日より1年間です。詳細は同梱の製品保証書をご覧ください。製品保証をお受けいただくためには、品番・製造番号・お客様名・工事店または販売店が明記された製品同梱の製品保証書のご呈示が必要です。本製品を設置またはご購入いただいた際は製品同梱の製品保証書に必要事項が明記されていることを必ずご確認ください、紛失しないように保管してください。

修理のご相談はお求めの下記、取付店・販売店へ

取付店・販売店 〒

電話番号: — —

製品保証規定

本製品が取扱説明書に従った正常な使用状態や動作仕様条件のもとで故障した場合、ご購入日から1年間は無償で商品交換させていただきます。交換させていただく際の送料は、保証期間内の場合に限り弊社で負担いたします。製品交換となった場合の保証期間は、交換前の製品保証期間に準じます。

以下の場合、保証書および品質保証規定は無効となり、適用されません。

- ① バルブ・配管の不具合(詰まりや水漏れ、水量不足、低水圧)など、製品以外の不具合の場合。
- ② 再生水の水質が起因する不具合(高塩素濃度によるダイヤフラム劣化、異物による部品の小穴詰まり等)
- ③ 取扱説明書に従わない誤った使用、およびお客様自身での修理や改造による不具合、損傷。
- ④ お買上後の落下、衝撃などによる不具合および損傷。
- ⑤ 火災・地震・水害・落雷・その他天災地変や凍結、ガス害、塩害による不具合・損傷。
- ⑥ 電池の消耗による不具合。
- ⑦ 配管から流入した砂、さび、ゴミなどの異物による不具合。
- ⑧ 外部の汚れ、さび、メッキががれなど、機能に影響のない不具合。
- ⑨ 赤外線に影響を与える外部環境要因による不具合

有償修理について

保証期間1年以降の修理の場合は有償となります。

製造元		商品名	
株式会社ミナミサワ 〒381-0044 長野県長野市中越1-2-22 http://www.minamisawa.co.jp		フラッシュマン ラムダ	
ユーザーサポート窓口 TEL ☎ 0120-474-647 または 026-263-3730 (平日 9:00~18:00)		品番	製造番号
FAX ☎ 0120-263-403 または 026-263-8700 (24時間)		購入年月日	
		年	月 日